

世界最大級の小型SAR衛星コンステレーションで防衛・防災を支援する「ICEYE」

ウクライナとの協力体制を強化

高解像度SAR衛星画像の提供を拡充し、国家安全保障における迅速な判断を支援

世界最大級の小型SAR衛星コンステレーションで防衛・防災を支援する「ICEYE」（アイサイ）は、ウクライナ国防省内の顧客と新たな契約を締結し、宇宙ベースのインテリジェンス分野における協力体制を拡大したことを発表します。本契約により、ウクライナ国防省は、ICEYEの高解像度SAR衛星画像を今後も継続的かつ安定的に大量に受領できる体制を確保し、国軍における情報・監視・偵察（ISR）体制の強靭化を図ることができます。



本契約は、2022年より継続しているICEYEとウクライナの協力関係をさらに強化するものであり、宇宙領域における主権的な監視・情報収集能力の重要性を具現化するものです。ウクライナは、世界最大級の小型SAR衛星コンステレーションを保有するICEYEのSAR衛星データへのアクセスを拡大することで、地上における変化をより迅速かつ正確に把握し、一分一秒を争う状況下において不確実性を低減しながら、国家防衛および安全保障における迅速な監視・情報収集体制の確立を可能にします。

ICEYEのSAR衛星は、第4世代衛星による最大16cmの地上分解能を備え、昼夜を問わず、雲、雨、雪といった気象条件を透過して高解像度画像を取得することが可能です。これにより、長い冬季の暗闇や恒常的な曇天、急激に変化する気象条件によって従来の光学衛星では観測が制限されがちな地域においても、環境条件に左右されない安定した観測データを提供し、継続的な状況認識を実現します。さらに、200km×300kmの広範囲を一度に観測できる「Scan Wide」などの大面積撮像モードや、電子ビームステアリング技術による短時間での複数箇所の撮像にも対応して

おり、迅速なISR能力を必要とするウクライナにとって、ICEYEのSAR衛星データは国家防衛および安全保障戦略において極めて重要な役割を果たします。

ICEYE COO ジョン・カートライト氏のコメント

「ICEYEは、ロシアがウクライナを侵攻開始して以来、信頼性の高い宇宙ベースのインテリジェンスをほぼリアルタイムで提供し、ウクライナ国防省を支援し続けてきたことを誇りに思います。今日、宇宙はもはや単なる戦略ではなく、防衛の最前线における戦術的要素の一つであると 考えています。だからこそ、昼夜問わず、いかなる天候下においてもリアルタイムでデータを提供することができる宇宙ベースのインテリジェンスが必要不可欠なのです。

今回の契約によって、ICEYEの高解像度のSAR衛星データへのアクセスがより確実なものとなり、ウクライナが迅速かつ信頼性のある意思決定を下すことができるよう支援していきます。ICEYEはウクライナ国防省と共に強力な協力体制を構築すると共に、同盟国を始めとする欧州全体のより広範囲における安全保障の強化に尽力してまいります。」

ICEYEについて

ICEYE（アイサイ）は、フィンランドに本社を置く、小型合成開口レーダー（SAR）衛星のリーディングカンパニーです。世界最大級の合成開口レーダー（SAR）衛星コンステレーションを所有するICEYEは、客観的でほぼリアルタイムの洞察を提供し、昼夜を問わず、また厳しい環境条件下でも行動可能なデータへの無比のアクセスを確保します。

世界において政府や商業産業の信頼できるパートナーとして、ICEYEは防衛・情報、保険、自然災害対応・復興、セキュリティ、海事モニタリング、金融などの分野でインテリジェンスを提供し、コミュニティのレジリエンス（回復力）や持続可能な開発に貢献する意思決定を支援しています。日本法人の他、ICEYEはフィンランド、ポーランド、スペイン、英国、オーストラリア、UAE、ギリシャ、米国に拠点を持ち、国際的に事業を展開しています。900人以上の従業員が、地球観測における「真のデータ供給者」となることで地球上の生活を改善するという共通のビジョンに基づき活動しています。

詳細については、<https://www.iceye.com/ja-jp/>をご参照ください。

